

# きらり 看護学生

2022年 **08** **09** 月号

兵庫民医連で働く看護師に、キャリアステージとやりがいについて聞きました。詳細は4・5ページをご覧ください。



02・03 看護の現場より — 安田 由季さん(神戸協同病院)

04・05 看護師のキャリアステージとやりがい part1

06 鈴木富雄医師による患者中心の医療  
オンラインワークショップ報告

07 ナースのおすすめ  
— 弦田 真侑さん(東神戸病院)

08 ほっとStation

## 看護の現場より

看護学生みなさんに、私たちが日々看護を  
実践している現場での奮闘ぶりや、看護に  
対する熱い思いをシリーズで紹介します。

### コロナ第5波で感じた大切なこと ～困っている人に寄り添える看護を目指して～

神戸協同病院 手術・中央材料室  
安田 由季さん



#### ■ 私の職場

私の働いている職場は、スタッフ4名と少ないですが、常に笑いが絶えず、明るく楽しい職場です。

手術では、腰椎麻酔での骨折や変形性膝関節症などの整形をメインに、局所麻酔下で外科手術も行っています。

安全な手術が行えるよう、術前に患者さんの情報収集を行い、医師とカンファレンスを行います。また、患者さんに安心していただくよう術前訪問も行っています。

中央材料室では、手術で使用する器材の他、病棟・外来で使用した器材を回収し、洗浄・滅菌を行いそれぞれの部署に返却するといった業務を担っています。

その他、外来での処置業務や病棟でのシーツやマット交換など多岐に渡り他部署への支援も行っています。コロナ感染が流行してからは、抗原検査の実施、ワクチン接種、コロナ陽性自宅療養者の対応、抗体療法も行っています。コロナ陽性自宅療養者対応(\*)は第5・6波だけで、100件以上受け入れてきました。

#### \*コロナ陽性自宅療養者対応

コロナに感染し在宅で療養中に状態が悪くなった方を、保健所からの依頼で診察・検査・薬の処方を行います。重症または重症になる恐れがある方は、在宅酸素の導入や保健所を通じて他院へ転送または入院となりますが、病床の逼迫により入院が困難で在宅へ戻る方に対しては、その後も電話連絡を行い状態観察を行います。

#### ■ 医療逼迫と患者さんの不安を 目の当たりにした第5波

2021年7月頃よりデルタ株による感染が猛威をふるい、感染者数が増加しました。高齢者のワクチン接種が進む中、コロナに罹患し在宅で療養されていた20代～50代と年齢の若い方が、状態が悪くなり受診されました。連日保健所から依頼があり、通常業務を行いながら、1日2～3件(多い時は4件)の患者さんを受け入れました。受診される多くの方が1週間38度以上の高熱が続き、飲食が出来ず体力が低下している状態でした。普段元気に日常生活を送られている方も、歩くのがやっという状態で話しをするのも辛い状況でした。

病院に到着し、採血やCTの検査を行い、必要時は点滴もします。状態は様々でしたが、ほとんどの方が肺炎を患っておりステロイドの治療が必要でした。中には自覚症状は乏しいものの、酸素飽和度が低下しており、入院に至るケースも何件ありました。病院に到着した時は、歩くのも話すのもやっという状態の方も、診察を終えて帰る時には、自分の状態が確認でき治療が受けられるという安堵感からか、少し表情が穏やかになりました。



発熱外来前室-PPE

ステロイド内服が必要なお方へは、その後も状態と内服確認のため電話で連絡を行いました。日に日に状態が回復し発声に活気が戻り、元気を取り戻してくれることが、日々の私たちの励みにもなりました。



現在もコロナ対応に奔走中

コロナ感染流行前は、風邪症状や熱が出た時、気軽に病院を受診出来ていましたが今は出来ません。コロナにかかると隔離が必要となり、状態が悪化してもまずは保健所を通して診察できる病院を探してもらう必要があります。高熱が出て体力が消耗していく中、医療が逼迫することで受診先も見つからず、これからどうなるのだろうという恐怖の中で過ごすことは不安であったと思います。

## ■ 誰もが安心して治療が受けられるように

この経験を通し、改めて必要な時に必要な診察や治療が受けられるという医療のあるべき姿の重要性を感じました。患者さんの自覚症状も表現の仕方も異なる中、短時間の関わりで必要事項を絞り情報収集をすることの難しさ、症状の変化や危険因子を見逃さないための観察力が重要であることを学びました。

電話フォローでは、顔が見えない中での状態把握と



ベッドサイドでコロナの検査をしている安田看護師

医師への追加治療の有無を見極める必要があります。日頃からの観察力とコミュニケーション技術の重要性を改めて感じる貴重な時間となりました。そして何より、医師を含め他職種との連携が不可欠であり、チーム医療の大切さを実感しました。



発熱外来検体採取室(室内Cタイプ)

この経験を自信に変え、これからも困っている人に寄り添える看護を提供していけるよう努力していきたいです。

## ■ 追記

先日、抗体療法(ゼビュディ)を受けられた方を対象に、その後の状態確認のため電話で対話しました。「元気です。ありがとうございます」と感染前と同様に日常生活を過ごされている方もいれば、「コロナによるものか分からないけどしんどい感じがする」と後遺症のような症状が残っている方もいました。隔離解除後も、コロナ感染による影響は残っており、継続した医療の提供が求められていることを感じました。

陽性者対応後、当院かかりつけでなければその後の状況は分かりません。専門治療が必要なため救急搬送された方、「味覚障害はいつ治りますか？」と今後の仕事について心配されていた料理人、要観察のため再度受診予定だった方も、再受診までに急変し他院へ運ばれた方……。短時間の関わりではありましたが、今も気になる患者さんがたくさんいます。みなさんが元気に過ごされていることを願います。

## 神戸健康共和会

### 訪問看護ステーションあじさい 高見 美晴



- 現在何年目ですか？(看護師歴)  
3年目
- 卒後入職した病院は現在の病院と一緒にですか？  
はい
- なぜ今の病院(職場)を選びましたか？

地域看護や在宅看護に興味があり、一般急性期から在宅看護まで幅広い分野が学べる病院であったからです。

また、高校生の頃から東神戸病院へボランティアに来ていました。病棟で働いている看護師さんを見て一人ひとりに対してゆっくり話を聞き看護されている姿や、直接患者さんやご家族からこの看護師さんとはとても素晴らしいという話を聞き、私もこの病院で働きたいと思いました。

- 今の職場でのやりがいは何ですか？

病棟勤務から訪問看護ステーションへ異動し看護の見方が大きく変わりました。病棟では時間やナースコールに追われ、一人ひとりとしっかり向き合えていなかったように感じます。訪問看護では、ゆっくり患者さんやご家族の



思いを聞き、どんな生活を送りたいのか、そのためにどうすべきかを少しずつ考えられるようになってきました。その思いに寄り添えたとき、やりがいを感じます。

また、病棟で働いているときは、患者さんたちがどのように在宅生活されているのか全く想像できていなかったため、病院から在宅までの一連の流れが少しずつ理解できたことが良かったです。

# 兵庫民医連で働く看護師に聞きました！ 看護師のキャリアステージと やりがい part 1

今号から2回に分けて、様々な看護現場で活躍する看護師が登場します。  
あなたはどんな看護師になりたいですか？

## 姫路医療生活協同組合

### 看護小規模多機能すずかぜ 河島 賀代子



- 現在何年目ですか？(看護師歴)  
19年目
- これまではどんな病院で働いたことがありますか？  
中規模の急性期病院です。
- なぜ今の病院(職場)を選びましたか？  
スタッフや職場の雰囲気が良く、家庭の事情も考慮してもらえ、仕事と家庭の両立がしやすい環境だったからです。また、自宅からも通勤しやすかったからです。
- 今の職場でのやりがいは何ですか？

看護小規模多機能は看護ケア度の高い方も利用でき、利用者さんや介護士からも「看護師がいることで安心する」とお言葉をいただきます。ケアマネジャーや介護士と連携しながら、利用者さんがよりよく生活できるように一緒に考え実践し、感謝のお言葉をいただいた時にやりがいを感じます。

- これからの目標や夢は何ですか？

看護小規模多機能の良さを1人でも多くの方に知ってもらい、手助けできたらいいなと思います。

- 看護学生・就職活動に関するアドバイスを  
お願いします！

看護職は、「きつい、汚い、危険」とよく言われますが、「ありがとう」と感謝されたり、人のためにできることを考えて実践したりして、自分自身も成長できる素晴らしい職業だと感じています。これから看護師を目指される方々、大変だと思いますが、目標を持って頑張ってください！



- 現在何年目ですか？(看護師歴)  
12年目
- これまではどんな病院で働いたことがありますか？  
中規模脳外科病棟です。
- なぜ今の病院(職場)を選びましたか？

緩和ケア病棟で働きたかったからです。道上先生の緩和ケア病棟のブログを読んで働きたいと思いました。

- 今の職場でのやりがいは何ですか？

どのような最期を迎えたいか。患者さんやご家族の思いに耳を傾け、その思いに近づけるように看護をしています。

「あなたに出会えてよかった、あなたがいてくれたから安心して家でも過ごせた」とご家族の方に言っていた時に、日々自分がしてきた看護に間違いはなかったと感じます。

患者さんやご家族と関われば関わるほど、最期は寂しく感じ辛くなります。涙が出ることもあります。そんな時に声をかけてくれ、支えてくれる上司や仲間がいることが、

## 神戸医療生活協同組合

### 神戸協同病院5階緩和ケア病棟 久保 愛美



私が続けていける理由でもあります。『ただ、側にいてあげるだけでいいんだよ』『その人のために泣いてく



れたらその人はきっと嬉しいはずだよ』その言葉で気持ちが楽になり、泣きたい時は一緒に泣いたり、楽しい時は一緒に楽しみながら看護ができるからこそ今の病棟で頑張れると感じています。

- これからの目標や夢は何ですか？

終末期に関わる患者さんは、今まで頑張って治療をしてきました。それを支えてくれたご家族もまた、心身共に疲れきって入院される方もおられます。なので、患者さんのみならずご家族のフォローも大切にして、これからも安心してもらえる存在であり続けたいと思っています。

## 尼崎医療生活協同組合

### 潮江診療所 山岡 志穂



- 看護学生・就職活動に関するアドバイスを  
お願いします！

学生時代は勉強と実習が嫌で何度も辞めたいって思う日々でしたが、看護師になった今はあの時頑張ってたと思えます。実習が全部終わったと思ったら次は国家試験が待っています



が、自分の理想とする看護師を思い出して耐え抜いてください！コロナ禍でもあり、ストレスを発散できる機会が減っていますが、身体に気をつけて一緒に頑張ってください！応援しています!!そして待ってます。

- 現在何年目ですか？(看護師歴)  
4年目
- 卒後入職した病院は現在の病院と一緒にですか？  
はい
- なぜ今の病院(職場)を選びましたか？

交通の便が良いところ。また、地域住民の方との距離が近く人と人の繋がりが強いことと、地域住民の方が健康で過ごせるように地域の方と一緒に健康づくり・まちづくりに取り組んでおり、どのような人に対しても差別することなく関わっていることを知ったからです。

- 今の職場の良いところは何ですか？

患者さんに寄り添ったケアがしたい気持ちが強く、他病院にはない患者さんとの距離が近くコミュニケーションも図れること、いつもありがとうと笑顔で言ってもらえること、先輩方も熱心に看護に対する知識や患者さんとのコミュニケーションのとり方を教えてください環境です。

オンライン

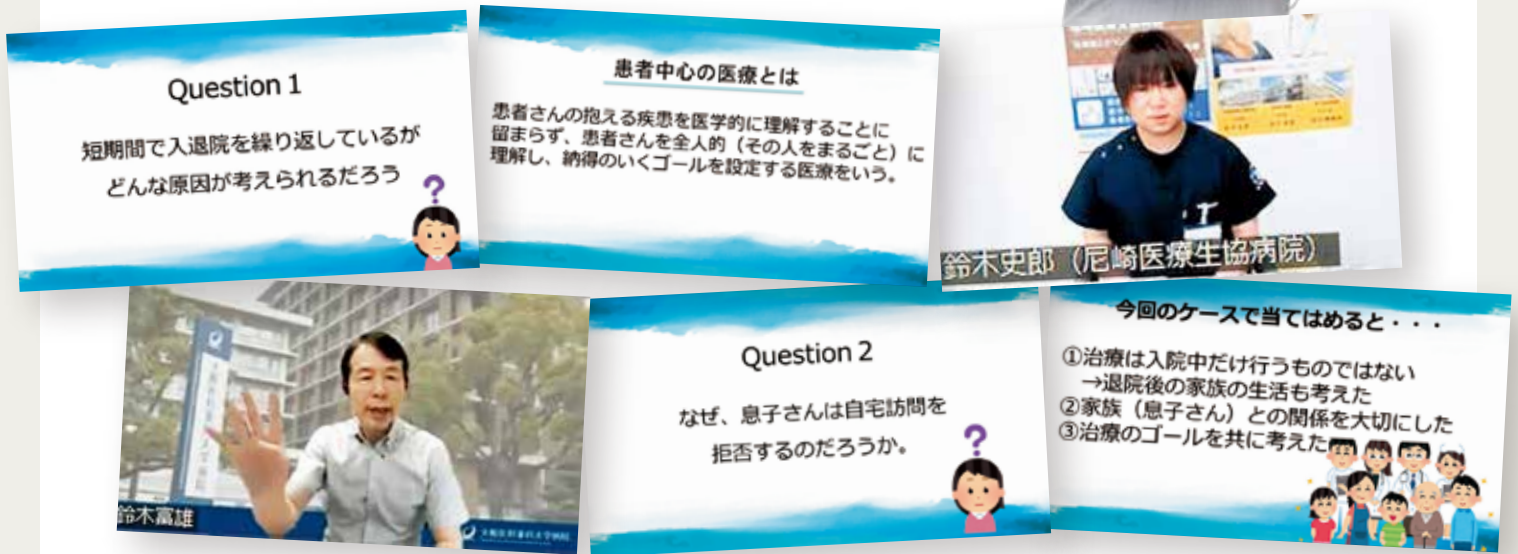
鈴木富雄医師による

# 患者中心の医療 ワークショップ報告

たくさんのご参加  
ありがとうございます  
ございました



～医療人になるあなたへ、これからの医療に求められること～



「鈴木富雄医師による『患者中心の医療』ワークショップ」を2022年5月21日(土)に開催しました。昨年に引き続き今年もオンライン開催となりましたが、当日は、医学生・看護学生・薬学生・高校生・職員合わせて、約45名が参加しました。

後期研修2年目の鈴木史郎医師(尼崎医療生協病院)から実際に受け持った患者さんの事例を発表していただき、色々な立場から患者さんや家族の気持ちについて想像力を働かせながら考え、どうすれば良いかをディスカッションしました。

参加した学生からは「グループワークの際に医療関係者の方からフィードバックを受けたり、実際に鈴木先生とお話しする時間をいただけたことも、自身の大きな学びとなりました。」(医学生)、「『確かに!』と気付かされることが多く、1つの症例から様々な可能性が考えられるのだなと実感させられました。」(看護学生)、「グループワークを通して『人を診る』ということ、患者さんの周りを含めた『患者中心の医療』

ということについて改めて考えさせられました。」(薬学生)、「医師としてあるべき姿、そして総合診療医として患者さんを主役にして一人の人として向き合うことの大切さを実感しました。」(高校生)などの感想が寄せられました。

オンラインでのワークショップでしたが、鈴木富雄医師の丁寧なレクチャー、そして軽快なトーク、さらに学生からの想像力豊かな回答、ずっと質問が途切れない質疑応答の時間もあり、対面さながらの活気のある学びの時間となりました。





# ナースの おすすめ



東神戸病院  
回復期リハビリテーション病棟  
つる た ま ゆ  
弦田 真侑さん



## スターバックスでリフレッシュ!

看護学生のみなさんこんにちは。そしてお疲れ様です。コロナ禍であり、楽しいイベントが減ったり遊びに行けなかったり、学内実習や勉強だったり日々大変だと思います。リフレッシュしながら頑張っていきましょう。



私は今年で看護師3年目になりました。1年目の時と比べると出来ることは増えましたが、まだまだ学ぶことがたくさんあります。また、後輩ができ、教える立場となり、教えることの難しさを感じています。私自身が理解していないと教えられないため、これからも日々頑張っていきたいと思います。



さて、疲れたときは糖分が必要!ということで、私のリフレッシュ方法はスターバックスに行くことです。値段は高いですが、美味しくてつい買ってしまいます。新作は毎回チェックしています。もうすぐほうじ茶クラシックティーラテが発売中止になると聞いて、先日滑り込みで飲んできました。美味しいのになくなってしまるのがとても残念です…。

ちなみに私の1番のおすすめはエスプレッソアフォガードフラペチーノです。コーヒーが好きな人は絶対好

きだと思います。クリームを追加やソースを追加をしてカスタムするのも楽しいので、おすすめがあれば私にも教えてください。すぐに試します(笑)。

私は家で勉強するのが苦手で学習室など外で勉強することが多かったので、看護学生の頃にスターバックスによく行っていました。ぜひみなさんもよかったらスターバックスに立ち寄ってみてください。



人それぞれリフレッシュ方法があると思うので、頑張りすぎず、たまには自分なりのリフレッシュをしてください。今後も応援しています。



一番大変な時期ですね。でもここをしっかりと頑張っていれば、実習に入ってから少しは楽になるはず(!?) ちーずさん fight! fight!

3年生になり、全領域から事例患者さんのアセスメント、看護計画、関連図に追われる日々です。後期からの実習に向けて頑張ります! (大学生 ちーず)

実際に患者様と関わることで学びは本当に大きいですね。後半戦も頑張ってくださいね!

最終学年となり、実習も折り返し地点にきました。患者様とあり、学びの多い日々感謝しながら残りの半分の実習も頑張ります。(専門学生 ぴーなっつ)

# 読者の声



いよいよ学生生活最後の実習が終了しました。これから卒業研究、そして国試に向けてがんばります! 毎号楽しみに拝見しております♡ (大学生 あーちゃん)

実際に病院で働いている人の声が聞けて参考になりました。(専門学生 まる)

少しでも参考になって嬉しいです!

実習お疲れ様でした。あとは国試に向けて勉強一色ですね。「努力は必ず報われる!」体調に気をつけて頑張ってくださいね。たまには「きらり看学生」をみて息抜きしてくださいね!

今感じている事は、看護師としてとても大切なことだと思います。看護とは「創意と工夫」。患者様の事を考えて行動出来るナースを目指してくださいね!

介護老人保健施設の事例を読んで、カテーテルに頼るのではなく、患者さんの表情や訴えから、患者さんのためにできることは何かを考えて行動することが大切だと改めて感じました。患者さんが一人でできるようになることが増えることは家族の心理にもよい影響を与えるのではないかと感じました。(専門学生)

神戸で助産師として働くことが決まりました!!! 夢に向かってがんばりたいと思います。特集のナースの方の食事はとても興味がありました。他にもあればまた見たいです。(大学生 藻)

おめでとうございます! どんどん大きな夢を叶えていってくださいね!

ただいま実習中です。2年の時より日数がかなり増えハードな毎日を過ごしています。(大学生 おか中)

しっかりと「食べて」「寝て」体調管理に気をつけて乗り切ってくださいね!

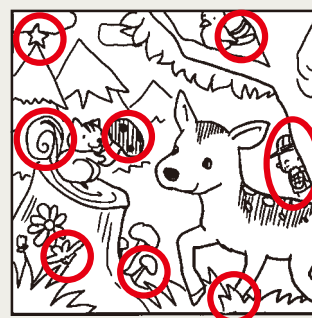
まだたっぷり時間はありますよ! コツコツと積み重ねていくことが形になっていくので、焦らずに頑張ってくださいね!

これを読んで少しながら現場の雰囲気を感ずることができました。看護師になりたい想いはあるのに勉強する努力ができません...2年後には入試です。不安で仕方ないです。暗雲低迷です。(高校生)



## 8つのまちがい

[問題] 上の絵と下の絵では8つのまちがいがあります! どこでしょう?



↑前回のまちがいさがしの答え

同封の返信ハガキに答えを書いて応募してください。応募いただいた正解者に抽選で図書カードをプレゼント! **9月10日(土)必着**。当選の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

### 編集後記

コロナが発生してから3回目の夏ですね。少し落ちてきて「withコロナ」で動きだしたところ... またもやすごい勢いで感染者数が増えてきて泣きたい気持ちですね...。学生の皆さんも、とにかく体調に気をつけて頑張ってくださいね。(M)